



# 個別注記表

自 令和 5年 7月 1日  
至 令和 6年 6月30日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 資産の評価基準及び評価方法

- 有価証券の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法を採用しています。
- 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法を採用しています。

### 固定資産の減価償却の方法

- 有形固定資産  
定率法を採用しています。  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。
- 無形固定資産  
定額法を採用しています。

### 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。  
また破産債権については個別評価を採用しています。

### 収益及び費用の計上基準

発生主義を採用しています。

### 計算書類作成のための重要な事項

消費税の会計処理 税抜処理を採用しています。

## 貸借対照表等に関する注記

### 減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額 49,640千円

## 株主資本等変動計算書に関する注記

### 発行済株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）	900株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	900株
前期末株式数（発行済優先株式）	0株
当期増加株式数（発行済優先株式）	0株
当期減少株式数（発行済優先株式）	0株
当期末株式数（発行済優先株式）	0株

### 自己株式の数

前期末株式数	86株
当期増加株式数	0株
当期減少株式数	0株
当期末株式数	86株

### 当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項

令和5年9月8日の定時株主総会において、次の通り決議されました。  
配当金の総額 10,175,000円

## 個別注記表

自 令和 5年 7月 1日  
至 令和 6年 6月30日

配当の原資	利益剰余金
一株当たり配当額	12,500円
基準日	令和_5年_6月30日

当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項

令和\_6年\_9月13日開催予定の定時株主総会において、次の通り決議を予定しています。

配当金の総額	6,105,000円
配当の原資	利益剰余金
一株当たり配当額	_7,500円
基準日	令和_6年_6月30日

### 一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たりの純資産額	389,270円77銭
一株当たりの当期純利益又は当期純損失	27,420円53銭